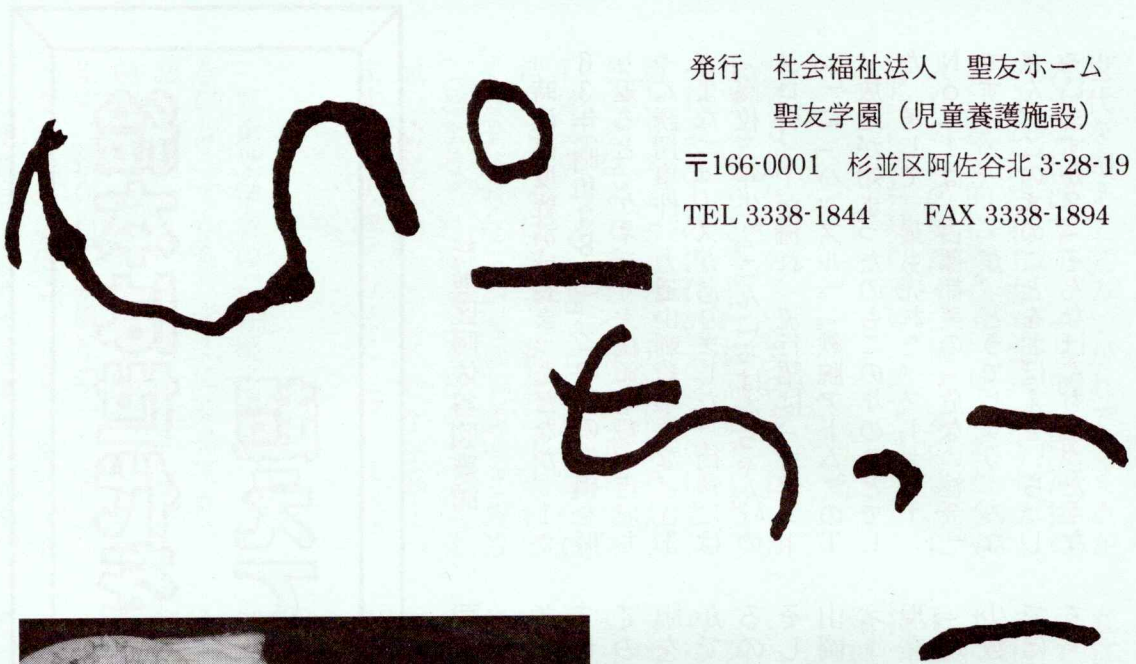


発行 社会福祉法人 聖友ホーム
聖友学園（児童養護施設）

〒166-0001 杉並区阿佐谷北 3-28-19

TEL 3338-1844 FAX 3338-1894



みんなでケーキを食べながら
お祝いします。
(ケーキも希望によります!)

夕食（希望食）のあとの
誕生会の一幕



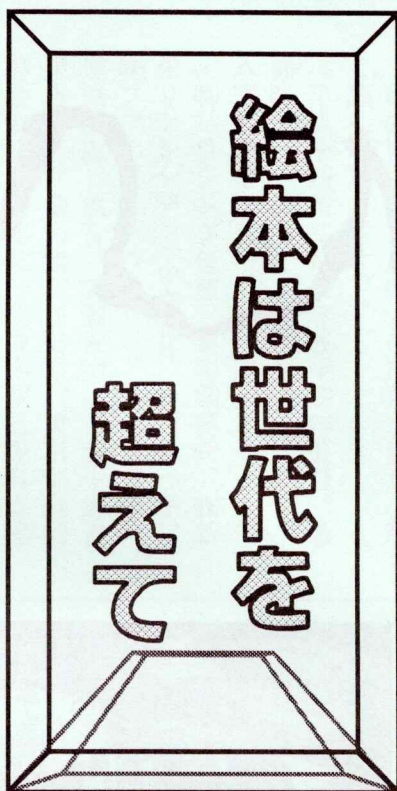
目次 ●コラム・絵本は世代を超えて—杉並区阿佐谷図書館司書 鈴木高志…………… 2

●ふわふわ・新生活スタート…………… 4

●もぐもぐ・誕生日メニュー…………… 5

●このゆびとまれ・タイ国際交流…………… 6

●「ありがとうございました」…………… 8



杉並区阿佐谷図書館

司書 鈴木高志



いえるでしょう。

そんな中、1963年初版ながらも、毎年のように新規の読者を獲得し、昨年末の時点でなんと138刷（！）にも達するという驚異的な本があるのをみなさんはご存じでしょうか？

ぼくらの なまえは ぐりとぐら
 このよで いちばん すきなのは
 おりよりすること たべること
 ぐり ぐら ぐり ぐら

時は高度経済成長まったただなか、1963年(昭和38年)。この年の世相を振り返ると、ケネディ大統領暗殺、吉展ちゃん誘拐事件、力道山刺殺事件などさまざまなニュースがありました。街角には『高校三年生』『こんにちば赤ちゃん』のメロディーが流れ、流行語は「ガチョーン」に「ハッスル」。『鉄腕アトム』のTV放送が始まったのもこの年のことでした。そして、最も売れたベストセラー

N・O・1は、占部都美の『危ない社会』です。・・・が、どうでしょう、みなさん、この本のおおほえていらつしやいますか？「そんなほんもあったかな

あ」くらいが、普通の反応ではないでしょうか？少なくとも、名著としての評価を得て、今日にいたるまで版を重ねている本ではないことは確かです。ね、実用書は内容がすぐ古くなるので、それが当然とも言えますが。そしてランキング第2位以下にも、山岡荘八、湯川秀樹といったビッグ

ネームの著者が名を連ねています。現在でも新たな読者を開拓している「現役バリバリ」の本は残念ながら少数派です。1963年の段階ですらに本の寿命は短く、書物の読み捨て・大量消費時代が到来していたと

もうお分かりの方も大勢いらつしやることと思います。そう、中川季枝子、大村百合子の姉妹コンビによる絵本『ぐりとぐら』です。冒頭のフレーズが印象的なこの作品は、福音館書店から雑誌『こどものとも』として1963年12月に発売されました。

以来、子どもたちの圧倒的な支持を集め、日本全国どこの書店、図書館、保育園にも必ず置かれていた定番人気絵本になっています。

この『ぐりとぐら』のような良質の絵本はその寿命がきわめて長く、

世代を超えて読みつがれていく点が大きな特徴です。そして、短期間のブームに終わりがちなベストセラーとは決定的に異なり、地味ながらも人々の心の奥深く、地下水のように静かに流れ続けていくのです。

40歳以下の人たちの多くは、かつて『ぐりとぐら』の読者でした。それより上の世代の人々の中にも、親として『ぐりとぐら』に触れた人があるはず。つまり、現在でも日本人の『ぐりとぐら』経験率は決して低くはなく、新たに生まれてくる子どもたちが読者予備軍であることを考えれば、『ぐりとぐら』の「共通の幼児体験」としての存在感は、ますます大きくなることでしょう。

児童文学者の石井桃子氏は、「おとなになってから、老人になってから、あなたを支えてくれるのは、子ども時代の『あなた』です」と記しています。幼い日の原風景の一つとして、人々の魂の奥に『ぐりとぐら』があるとすれば、多くの日本人は記憶の

底に眠る『ぐりとぐら』にほんの僅かでも支えられて、厳しい日常を生き抜いていると言えるのではないのでしょうか？『ぐりとぐら』に限らず、ロングセラーを続ける優れた絵本の持つ影響力・可能性というものは想像以上に巨大なものです。

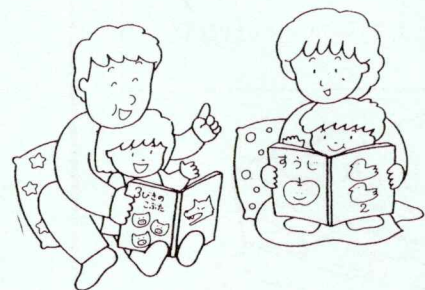
阿佐谷図書館は、日大二高通りから少し南に入った住宅街の中にあります。9万冊以上の一般本と3万冊以上の児童書をそろえて、みなさんのご利用をお待ちしています。子どもや親子連れの方はもちろん、大人だけの場合も、気軽に2階の覗いていただく。この本、子どものころに読んだなあ」という懐かしい出会いが、きつとあるにちがいない。また最近では、絵本の持つ芸術性や表現性というものが高い評価を得ており、絵本は子どもだけのものではない、という認識が広まっています。実際、こんな素晴らしいものを子どもだけに独占させておくのはもったいないですよ！絵の美しさを堪能する、やさしい心に癒される、理屈抜きの面白さを楽しむ……

スタイルはそれぞれです。自分なりの楽しみ方と、お気に入りの1冊をぜひ見つけていただけたらなあ、と心から思います。

学校五日制も始まり、ゆとりを持つ時間も増え、この時間をどう過ごすか、どのご家庭でもお考えになっていくことと思います。

そこで、今号は阿佐谷図書館の鈴木高志さんに本について執筆していただきました。本（絵本）の持つ魅力が伝わってきます。私達も、子どもと一緒にゆつくり本（絵本）を読む時間を大切にしていきたいと思っています。

ぴーちっこ編集委員



ふわ!

ふわ!

新生活スタート

★ 幼稚園 入園式での様子 ★

四月六日、期待と不安をたくさん抱えた新入園生の六人が、幼稚園の門をくぐりました。それぞれの入園式での様子をお伝えしたいと思います。

「入園おめでとう!」に「ありがとう」と笑顔。「(入園式で)泣いている人がいたよ。でもわたしは泣かなかった」というHちゃん。ちよつと雰囲気におされてしまったのか、ポーツとしてしまったまったM君。

入園式で他の園児さんと並んで座るのを拒否し、式に出席していた母のもとを離れず、じつと固まっていたY君。

入園式後の保育室にて、プレゼントのケーキを先生にもらいに行くと、皆が座っている椅子の下をわざわざくぐってもらいにいこうとするMちゃん。

緊張からか表情かたいも、先生のお話をしっかり聞き、おりこうさんぶりを発揮していたAちゃん。

保育室にて、ピアノを鳴らしたり、並んでいるケーキの箱を触ったりと大はしゃぎしてしまつたH君。

といった具合で最初から六人の個性を垣間見ることができた入園式でした。みんな早くお友達をたくさんつくろうね!

★ 小学校 ピカピカの1年生に

インタビュー ★

① 小学校はどうですか?

Fくん 楽しいよ! 体育が一番楽しいよ。

② お友達はたくさんできましたか?

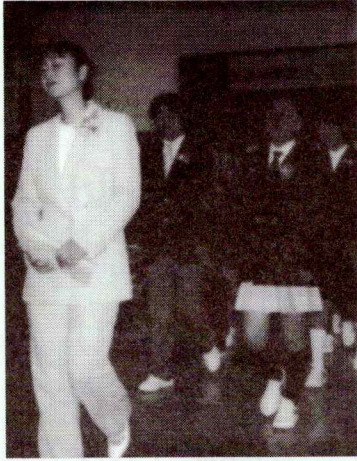
Fくん おなじ幼稚園だった子がクラスに一杯いるからお友達いっぱいいるよ。

③ 小学校では給食があるけどどんなのが好きなの?

Fくん

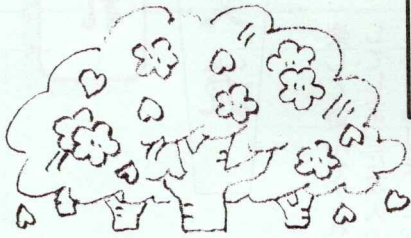
パンがね、いっぱい出るの! 小学校のパンっておいしいから好きなんだ。





★ 中学校 学校生活
スタートしての決意 ★

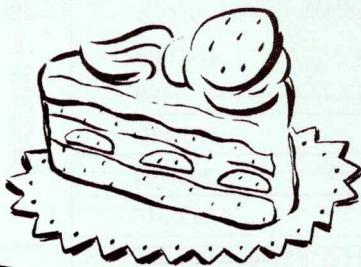
まずは、勉強をがんばりたい。にかたな所をこくふくしたいです。次に部活をがんばりたい。筋トレとかはきついけど3年間続けていきたいです。
中学校では校舎をおぼえたりして、新しいことばかりでたいへんですけど、はやくなれるようにがんばります。
友達をたくさんつくって、楽しい中学校生活を送りたいです。



学園では、子どもたちの誕生日にそれぞれの希望を取り入れた食事を提供しています。中高生の男の子にはボリューム満点の鉄板焼き、女の子にはスパゲッティーなどの洋食、幼児にはやわらかく食べやすい煮込みハンバーグが人気です。

やはりカレーやハンバーグは、年齢性別を問わず人気があります！

写真はハンバーグメニューの一例です。



このゆびとまれ

タイ国際交流

今回はタイ国際交流の活動をご紹介します。

この活動は昨年から始まりました。毎月一回、タイから日本に留学している学生さんがタイの文化などを通じて子どもたちとの交流をはかるというものです。

タイのあいさつやタイでの遊び、時にはタイに昔から伝わるお話などを子どもたちにわかりやすく劇で説明してくれるなど、子どもたちも楽しみながら参加しています。実際に来てくださっているボランティアの学生さんたちに活動の後、お話を聞いてみました。

Q なぜ活動に参加されたのですか？
A 週末は自分の予定も空いています。それに、日本の子どもたちと遊んでみたかったし、自分の日本語の勉強にもなるからです。また、タイの文化を知ってもらいたいと思うからです。

Q 活動してどう感じますか？
A 子どもと楽しく遊んでいます。子どもも



楽しく遊んでくれたらうれしいです。帰国してしまっただ友人のことを覚えていてくれたこともありました。

Q 学園の子どもたちの印象は？
A 明るくて元気一杯です。タイの施設の子どもたちとは雰囲気がちがいます。

言葉の壁もあって、細かい話まで聞くことは難しかったのですが、子どもたちも学生さんも楽しく活動を続けている様子が伝わってきました。

このように学園の子どもたちはいろいろなボランティアさんに支えられています。これからも随時紹介していきたいと思えます。

タイ語の挨拶 (こんにちは)

สวัสดีค่ะ (女性形)
(サワット)ディー-カ
สวัสดีครับ (男性形)
(サワット)ディー-クラム(ブ)

活動に参加している
中1 D君 著

賛助会 13 年度会計報告

収入の部	1 会費	590,400	
			年額 2400×246 名
	2 寄付	7,600	
	3 預り金	9,600	次年度会費
	合計	607,600	
支出の部	1 郵便料金	43,140	
	2 手数料	15,880	振込み
	3 印刷費	97,000	パンフレット
	4 消耗品費	11,130	封筒
	5 寄付金	420,000	基金へ
	合計	587,150	
	次年度繰越金	20,450	

援助基金 13 年度会計報告

収入の部	1 寄付	453,000
	(内、賛助会より)	420,000
	2 貸付返済	20,000
	3 利息	164
	合計	473,164
支出の部	1 支給金	30,000
	2 貸付金	150,000
	3 手数料	420
	合計	180,420
	当期繰越金	292,744
	前期繰越金	674,316
	14 年 3 月 31 日基金残高	967,060

聖友学園松坂自立援助基金
及び同賛助会
平成 13 年度会計報告

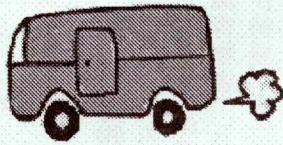
ぴーちっこ広場にお集まりください

「ぴーちっこ」は皆様と
たくさんのお話ができる広
場になろうとスタートしま
した。

皆様には、「おたより」の
かたちで広場に集まってい
ただき、子どもたちに関す
る様々な事柄を一緒に考え
ていきたいと思っています。

下の用紙を切り取って、
ご意見、ご感想、日頃の
エピソードなどお寄せくだ
さい。

いよいよ夏休み。車に乗
ってどこに行きましょうか。
あいているところに絵を描
いてください。



たくさんのおたよりお待
ちしております。

の り づ け

お
る

の り づ け

の り づ け

※今後継続して「ぴーちっこ」の送付を希望されますか？ ・はい ・いいえ

ご住所 _____ TEL _____

お名前 _____ FAX _____

の り づ け

「ありがとうございました」

次の皆様よりご協力を頂きました。厚く御礼申し上げます。

(平成十四年二月〜平成十四年五月。敬称略)

△寄付金▽

(株)ハウジング恒産、東和開発(株)、(株)新栄リテンション、中島和代、白川みつ子、(株)ファミリーヘルスレンタル、佐藤久江、道原商店、魚音、広瀬青物店、五十嵐青果店、三井精肉店、伊勢屋、東京都共同募金会、(株)興建社、聖友学園松坂自立援助基金賛助会

△寄付物品▽

安吉匠、(株)ハウジング恒産、美容室ピアレス三井すみ江、岩崎元男、服部宏美、キリンビール(株)、(有)ギャラクシー、東京文具工業連盟

△バースデーフレンド▽

二宮徳子、速水敬友、杉本千景、伊東令子、浜田耀子、大丸宣昭、梅澤文治、中禮子、川村都子、豊島みのり、藤川民子、溝口恵美、西塚聖子、酒井香子、鈴木修、内山健三、中山和子、嵯峨久美子

△招待▽

東京読売巨人軍企画部振興室(プロ野球観戦)、明治生命保険相互会社(ミュージカル)、三菱商事(株)環境室(ミュージカル)、NPO法人KIDS 三菱商事(株)環境室 住友商事(株) 三井物産(株)(パソコン交流会)

1 6 6 8 7 9 0

料 金 受 取 人 払

杉 並 局 認
承 認
544

差 出 有 効 期 間
平 成 15 年 6 月
30 日 まで
(切 手 不 要)

東京都杉並区阿佐谷北3-28-19

聖友学園「ぴーちっこ」係 行

